

CONTENTS

▼CNCPからのメッセージ

・まず「CNCP通信」の見直しを：田中努

▼コラム

・「学び」と野外活動：横塚雅実
・分かり易い土木 第7回 ミニ新幹線：山本卓朗

▼CNCPレポート

・全国まちづくりNPO調査結果報告（その1）：横塚雅実

▼フレンズコーナー

・大阪万博のレガシー“太陽の塔”：吉川弘道
・私たちの「土木と市民社会をつなぐ」：上園智美

▼事務局通信



CNCP通信

VOL.79／2020.11.5

■今月の土木■



●昭和世代に思い出多い“太陽の塔”

■大阪万博のレガシー“太陽の塔”

数年前、昭和時代には忘れられない“太陽の塔”に再会し、改めて紹介致します。

1970年（昭和45年）開催の大阪万博のシンボルとしてデザインされた高さ70mのSRC造（一部鉄骨造）の塔状施設ですが、多くのレガシーを築きました。

3つの顔、黄金の顔/太陽の顔/黒い太陽が会場内を見つめ、海外の来訪者にも強烈なインパクトを与えました。高校生の私は、この顔に見守られながら、国内外のパピリオンを巡り歩いたのです。

最近、耐震改修工事と内部再生事業が完了し、太陽の塔を有する万博記念公園の再出発に大きな期待が高まっています。

▼フレンズコーナーに続く。

（吉川 弘道）



●万博記念公園中央口に鎮座する太陽の塔

私が主宰する土木ウォッチングには、このような投稿記事を分類/公開しています（現時点にて1100件1800セッション）。

<https://www.doboku-watching.com/>